

iPS 細胞ビジネス協議会 第 30 回情報交換会 開催報告書

日時：2018 年 12 月 11 日(火) 13 時～18 時（懇親会 18 時～20 時）

会場：京都リサーチパーク 西地区 4 号館地下 1 階 バズホール

参加人数： 情報交換会 121 名 懇親会 68 名

主催：iPS 細胞ビジネス協議会（事務局：株式会社 iPS ポータル）

プログラム：

◆開会挨拶

iPS 細胞ビジネス協議会 会長 村山 昇作

◆企業講演 1（13:10-13:45）～バイオ分野での新展開への挑戦～

『再生医療用細胞の非破壊品質管理を実現するクラウド型
細胞品質管理システム「AiCELLEX（アイセレックス）」』
株式会社イノテック 伊藤 賢治 様



◆企業講演 2（13:50-14:20）

『細胞培養観察装置 BioStation CT を利用した細胞製造の
ための細胞品質評価』 株式会社 ニコン 和田 陽一 様

◆講演 1（14:25-15:20）

『幹細胞を用いた化学物質リスク情報共有化コンソーシアム scChemRISC への招待』

京都大学 iPS 細胞研究所 教授 藤渕 航 先生

◆ 産学交流セッション（15:20-16:10）

NEW

ポスタープレゼン及びポスター展示前フリーディスカッション。
アカデミアの先生方と参加企業の方々との交流。（下記 参加企業 10 社）
テック・ワーク株式会社 様 DIC 株式会社 様 梅田電機株式会社 様
日水製薬株式会社 様 株式会社ジェイテックコーポレーション 様
株式会社東リリサーチセンター 様 バイオテック株式会社 様
岩谷産業株式会社 様 京都大学医学部 様 株式会社島津製作所 様



◆企業講演 3（16:10-16:40）

『細胞培養解析装置 CultureScanner×ディープラーニング
による iPS 細胞未分化領域の認識』
株式会社 島津製作所 高橋 渉 様

◆講演 2（16:45-17:35）

『AI 活用による iPS 細胞由来神経細胞の医薬品応答性解析』

東北工業大学 工学部 電気電子工学科 准教授 鈴木 郁郎 先生



<次回（第 31 回情報交換会）のご案内>

日時：2019年3月6日（水）13時～18時（18時～／懇親会開催）

場所：東京 日本橋ライフサイエンスハブ（COREDO 室町 3 室町ちばぎん三井ビルディング 8 階）

住所：東京都中央区日本橋室町 1 - 5 - 5（東京メトロ 銀座線 三越前駅直結）

⇒メインテーマ：「培養細胞機能解析における新技術」

講演者に、合田圭介 先生(東京大学大学院理学系研究科 教授)をお迎えする予定です。

その他講演者は、その分野の専門家の先生やアカデミア、企業様からのご講演を予定しております。

今回は、皆様と東京でお会いできることをスタッフ一同、大変楽しみにしております。

<第 30 回情報交換会アンケート集計結果のご報告>

参加者数：121 名 アンケート回収者数：90 名

- 本会は、東京 2 回/年、関西 2 回/年の開催しております。
- 次回以降での関心のあるテーマについて

| 問9. 本情報交換会の今後のテーマとして、 関心のあるiPS細胞に関連するテーマは？ | (複数回答) |
|---|--------|
| 再生医療利用 | 41 |
| 大量培養／培養自動化 | 41 |
| 創薬利用 | 36 |
| 細胞の品質 | 35 |
| 3次元培養／オルガノイド | 28 |
| レギュラトリーサイエンス(再生医療等製品／ | 19 |
| 安全性試験 | 18 |
| 新規事業参入例 | 18 |
| 分化誘導法 | 13 |
| 細胞とマイクロデバイス | 9 |
| その他 | 1 |

第 30 回の集計結果は左記となりました。

この結果を参考に、次回以降のメインテーマ候補として講師の方々の選定を進めて参ります。

なお、直近のアンケート集計結果では、関心のある iPS 細胞関連のテーマとして、

- ①再生医療利用
- ②大量培養／培養自動化
- ③創薬利用
- ④ 3次元培養／オルガノイド
- ⑤細胞の品質

の順の結果でした。

引き続き iPS 細胞ビジネス協議会へのご支援、ご参加をお待ち申し上げます。

<初めての試み！産学交流セッションのアンケート集計結果のご報告>

この度、初めての試みとして今までのポスタープレゼンに加えアカデミアの先生方と参加企業、参加企業同士の方々との交流を図る「産学交流セッション」を行いました。ご参加いただいた企業様から多くのご好評の声をいただきました。

次回以降も至らなかつた点を改善しつつ、よりアカデミアの先生方や参加企業様にとって有意義な「産学交流セッション」になるよう努めてまいります。